



第19-133号

2020年3月16日

小田急沿線地域の魅力を発信する ぴあ特別編集冊子 「下北沢ぴあ」を発行します

～ 開発が進む「下北線路街」に加え、地域のグルメ・エンタメ情報を一冊に ～

小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区 社長：星野 晃司）は、東京都世田谷区（区長：保坂 展人）の協力のもとオリジナル冊子「下北沢ぴあ」を発行し、2020年3月19日（木）から小田急線各駅や小田急グループ各施設などで順次配布します。

「下北沢ぴあ」は、“新旧のカルチャーが交錯する多様性が魅力のまち”下北沢エリアの魅力を発信するぴあ特別編集の無料冊子です。

巻頭の特集は、小田急線の東北沢駅から世田谷代田駅までの地下化により創出された線路跡地の開発エリア「下北線路街」。昨年11月に下北沢駅に開業した商業施設「シモキタエキウエ」のほか、今後開業予定の温泉旅館や商業施設など全13施設の概要をまとめています。

特別企画として、下北沢にゆかりのあるミュージシャン曾我部恵一氏をはじめとする4名の方に、街への愛を語っていただくページやスターが過ごした下北沢の魅力を特集しています。また、カレーの街として知られる下北沢エリアのカレーをはじめとした個性的で刺激的なスパイスグルメや、街歩きのお供にピッタリなスイーツなどのテイクアウトグルメ特集も充実しています。さらに、保坂世田谷区長に街の魅力や街のこれからについてのインタビューと下北沢エリア注目イベント、年間イベントカレンダーを掲載しています。

ぜひ、多くの皆さまに下北沢へお越しいただき、本誌を片手に下北沢エリアの魅力を知らせていただくとともに、“支援型開発”のスタンスで現在進めている開発計画「下北線路街」にご期待いただきたいと考えています。当社では、今後とも、地域と連携した沿線地域の魅力発信や地域への愛着醸成に寄与する取り組みを進めます。



下北沢ぴあ表紙（左）と中面イメージ（右）

「下北沢ぴあ」の概要は、以下のとおりです。

記

1 冊子名 下北沢ぴあ

2 発行日 2020年3月19日（木）以降、順次配布

3 構成

(1) ページ数 A4、16ページ、オールカラー

(2) 内容 **NEWS&TOPICS**（下北線路街）

地域とともに進められる開発計画で「下北線路街」に誕生する13施設の全貌を紹介。すでに開業している駅直結の商業施設「シモキタエキウエ」に加え、新たなスタイルの「BONUS TRACK」「温泉旅館 由縁別邸 代田」などにも注目です。

WE LOVE SHIMOKITA（あの人が語る、街への愛）

下北沢にゆかりの深い、著名人・文化人4名（曾我部恵一さん、嶋浩一郎さん、髭野純さん、松尾貴史さん）が“街”への愛を語ります。

DRAMA in this City（あの人が過ごしたシモキタ）

多くの「スター」や「著名人」が青春時代を過ごした下北沢。彼らにゆかりのある劇場やバー、ライブハウスなどをエピソードを交えて紹介します。

グルメ特集（スパイス&テイクアウト）

カレーの街として知られている下北沢。カレーはもちろん、モロッコ料理やエジプト料理など個性豊かなスパイスグルメと、スイーツやベーカリーを中心に、街歩きにもお土産でも手に入れたい話題のテイクアウトグルメを幅広く紹介します。

下北沢エリアのこれから

世田谷区が推進する住民の声を取り入れた下北沢エリアのまちづくりについて紹介します。これまで実施してきたまちづくりに関する会議を振り返るとともに、保坂展人区長から、下北沢の魅力についてメッセージをいただきました。

下北沢エリア 注目イベント

グルメや音楽フェスから阿波おどりまで、多くのイベントが行われる下北沢。下北沢一番街阿波おどりや下北沢カレーフェスティバルを深掘りするとともに、おすすめイベントを年間カレンダーで紹介します。

小田急グループインフォメーション

世田谷区内の小田急線各駅周辺で展開する小田急グループの店舗やサービスについて紹介します。世田谷代田駅のコンコースには、動画や模型により当社の環境の取り組みを紹介する「小田急環境ルーム」を開設しており、自由に見学いただけます。

4 配布場所 小田急線各駅、小田急グループの施設や店舗など

※ 当社ホームページ (<https://www.odakyu.jp/guide/pia/>) でも、ご覧いただけます（3月19日以降の予定）

5 発行部数 55,000部

6 その他 発行・・・小田急電鉄株式会社
編集・・・ぴあ株式会社
監修・・・株式会社小田急エージェンシー
協力・・・世田谷区

以上